

授業科目

義肢学IV (特殊義足)

担当教員名 前田 雄	対象学年	4	対象学科	義肢
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	

授業の概要

足根中足義足、サイム義足、膝義足、股義足等の特殊義足について理解を深めるために、これらの義足の種類や構成要素、製作工程、アライメント、適合方法、バイオメカニクス等について学ぶ。また切断原因、合併症、失われる機能、切断端の特長等についても学ぶ。

授業の目的

特殊義足の理解と利用者のQOLを高めるために、関連する知識を学ぶ。

学習目標

1. 本科目の全体的な概要と評価内容、評価方法を理解している。
2. 特殊義足の適応となる切断部位と種類について説明できる。
3. 足根中足義足の種類、構成要素、製作工程、アライメント、適合方法、バイオメカニクス等について説明できる。
4. サイム義足の種類、構成要素、製作工程、アライメント、適合方法、バイオメカニクス等について説明できる。
5. 膝義足の種類、構成要素、製作工程、アライメント、適合方法、バイオメカニクス等について説明できる。
6. 股義足の種類、構成要素、製作工程、アライメント、適合方法、バイオメカニクス等について説明できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	ガイダンス (全体の概要と評価方法)	説明	前田 雄
2	足根中足義足概論 (断端部位、種類、構成要素、製作工程、アライメント、適合方法、バイオメカニクスなど)	講義	前田 雄
3	サイム義足概論 (断端部位、種類、構成要素、製作工程、アライメント、適合方法、バイオメカニクスなど)	講義	前田 雄
4	膝義足概論 (断端部位、種類、構成要素、製作工程、アライメント、適合方法、バイオメカニクスなど)	講義	前田 雄
5	股義足概論 (断端部位、種類、構成要素、製作工程、アライメント、適合方法、バイオメカニクスなど)	講義・実習	前田 雄
6	股義足の適合評価方法 モデル：股関節離断者1名	実習	前田 雄 他
7	股義足のアライメントの評価と調整方法 モデル：股関節離断者1名	実習	前田 雄 他
8	まとめ	質疑応答	前田 雄

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	観察による歩行分析	月城慶一 訳、山本澄子 訳、江原義弘 訳 他	医学書院	2015年	5,000円+税	
その他の資料	必要に応じ、資料を配布する。					

評価方法

最終筆記試験60%、レポート20%、小テスト10%、態度10%とする。

履修上の留意点

※原則、授業の1/3を欠席した者は科目評価資格を失うものとする。また欠席1回につき-3点、遅刻1回につき-1点、遅刻2回につき-3点を最終評価から減点する。

オフィスアワー・連絡先

研究室：L301

連絡先：yu-maeda@nuhw.ac.jp

対応可能な日時等については、授業開始時にお知らせします。